

実習・実技、企業連携等の取り組み

授業科目名	卒業研究	授業時数又は単位数	360時間
実施期間	平成29年4月1日～平成30年1月31日		
実習・演習等の目的及び概要	卒業研究を通し、実践的な現場での仕事を体験し、研究発表・試作品製造等の評価を受けることで、問題解決力を持った研究技術者としての資質を身に付ける。		
企業等との連携の基本方針	化粧品関連企業と連携し、化粧品開発の為に知識・技術を習得すると共に製品を作りあげる。		
企業等との連携内容	学科担当教員が実施前に打ち合わせを行い、実習内容、実習時期を確定する。 実習中については、担当教員が学生の実習状況を企業の実習担当者からヒヤリングを行う。 実習終了後については、担当者より学生の実習態度、実務能力などを踏まえた4段階の評価をもらう。		
学修成果の評価方法	卒業研究発表、卒業論文及び実習、試作品等の評価をもとに評価を行う。		

実習・演習等計画

日程	実習・演習等の内容	実施場所
1年次 9月	【卒業研究中間発表】 卒業研究に向けての目標設定、動機付け授業の実施	校内
4月	各自、卒業研究テーマのプレゼン及びテーマ決めとグループ決め	校内
5月	卒業研究開始	校内
9月	中間発表会	校内
12月	研究発表会	外部施設
1月	卒業論文（試作品を含む）提出	校内
連携する企業等	スノーデン株式会社 ルピナスラボ株式会社	